

### 農業

『生ごみリサイクル元気野菜』ブランド化したい

外国人観光客向け摘み取り農園 (高尾山行く途中)

景観豊かな作物  
(少量多品目)

農業=自然破壊

「人間のエサづくり」

農業をやらなければ自然に戻る

農業を子どもが見ている  
都市農業・多品目・楽しい

人口減少=農も減少  
今の売り方ではダメ

農と学校給食

子どもへの教育  
野菜の形を知る・後継者を育てる

有機栽培 70%=において  
30~40歳代からの苦情 (親の教育)

農と地域のエキスパート (長老)  
高校生に聞き取り (次への礎)

「援農」の始まり  
⇒生きがい・健康につながる

<相続税の問題>

農地を市が買って欲すれば  
農地は残る

### 健康

体を動かす場を作る

高齢者の活動の場

### 未来の日野市

地域で支える農業

顔の見える農業

地産地消

日野への誇り

三世代で暮らす都市づくり

田園定住都市

用水路・緑の「質」を高める

水と緑の維持

農と緑は一緒に考えていく

50年後も現在の水準の緑を維持

市民が主体的に担い手に

日々暮らせる賃金で市民が関わる

工場跡地の6次産業化

⇒女性の働く場の創出

トータルでよいまちづくり

雇用・エンターテイメント・商業地  
(バランスが大事)

安心して暮らせるまちづくり  
(高齢者が動けるまち)

### ごみ

「ゼロウェイスト宣言」

徹底したゴミ減量と資源化

### 自然

八王子への編入をしなかった  
(先人の判断は正しかった)  
⇒みどりのまち

50年後も日野であるために  
水とみどりを守る

緑を食い散らかした 50年

50年前は田園都市  
今後 50年で真逆の  
行政施策を!

多摩丘陵・浅川・多摩川は他市にはない  
日野市の良さ=「地形の豊かさ」

水と緑がある  
⇒安心して暮らせる

植林等について専門家である  
自然保護団体に聞いてほしい

人が手を入れて生物多様性に。  
自然のすばらしさを知ってほしい

水辺に生物がいなくなった  
水辺の自然が減少

50年で平地の雑木林が減少

堀之内 しじみがとれる (川がきれい)

田んぼが減少  
地形豊かな日野 身近なものを守る

高齢者の手を借りて自然を守るシステム作りを  
行政にしてもらいたい